

## 「いつもありがとう」の意味

い⇒今迄の総て

つ⇒積みり積もって

も⇒燃え上がる

あ⇒天の神様

り⇒神が人間にご守護の力を下さる光の左回転

が⇒加えるに強調

と⇒受けて止（とど）める

う⇒より良い物が生まれる

この為に「いつもありがとう」と言うと、相手の方は、今迄の自分の行為を認められたと思いますから、とても嬉しく感じるのので、言ってくれた人に対して好意的になるのです。

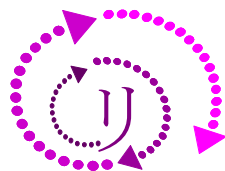
「ありがとう」の代わりに「スイマセン」という言葉を使う方は運勢の悪い方が多いです。  
“す”は、主=『天地創造の神』を表しているのので、「スイマセン」とは「主居ません」という神仏否定の言葉になり、また、「スママセン」も、「主見ません」と言っている意味になりますので、絶対に口にしないように心掛けましょう。

## 「り」の回転

- ・ 神が人間にご守護を下さる時は「り」の回転＝右回転（貰い手の人間から見ると左回転）
- ・ 太陽の光も右回転。（太陽から見て右回転。地上にいる人間から見たら左回転。）

与える立場から見た右回転：プラスのエネルギー

与える立場から見た左回転：マイナスのエネルギー



料理をする際に、右回転で混ぜると美味しくなります。

反対に、左回転で混ぜると味が落ちます。

皆さんも、初級者勉強会コースで紹介された水の実験を行ってみましょう。（詳しくはDVDをご覧ください。）

①水道水を入れた2個のコップを、自分の肩幅程度に離して置きます。

②そのコップの上にそれぞれ右手と左手をかざして、平泳ぎをするように外回しで20回、回転させて、味見をします。

③今度は内回しに40回、回転させて、味見をします。

※ ②の場合も③の場合も、手を右回転させた方が喉越しが良く美味しくなります。

②で美味しかったコップの水が③では不味くなり、②で不味かった水が③では美味しくなります。

※『神様』に実験をさせて下さいと祈ってから行くと変化がよく分かります。

